


<p>自ら学び 自ら鍛える</p> <h1>Team 北中</h1>	<p>令和2年度 学校報 第26号 令和3年2月25日 発行責任者：瑞浪北中学校校長 担 当 者：瑞浪北中学校教頭</p>  <p><合言葉> クリエイティブ瑞浪北中 2nd year ー学校の特長を確かなものにする年ー</p>
------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学校評議員会より「今年度の学校経営評価」

2月24日に第3回学校評議員会を開催しました。「学校評議員会」とは、平たく言えば、各地区の代表の方から学校教育に対する意見をいただく会です。年度の最後となる今回は「学校評価委員会」を兼ね、今年度の学校教育、特に「学校経営の重点」について評価していただきました。



この日いただいた評価は、次の通りです。

重点1 「主体的学習サイクル」を確立させ、学力の向上を実現する

～「授業→SPT (Study Planning Time) →カバンの軽量化→家庭学習→質問タイム→授業」の「主体的学習サイクル」を確立させて、学習意欲を喚起し学力の向上に結びつける

<評議員の皆様のご意見と評価>

- ・自主的に発言できる授業風景を感じます。
- ・積極的に手を挙げる生徒が多い。
- ・5教科以外の、技術、音楽、美術も全員真剣で、自主性を感じます。
- ・「友達先生」(仲間同士の教え合い) が広がるといいと思います。
- ・発言の際に「話します」と言って発言する生徒とそうでない生徒がいる。発言の仕方や聞き方について全校で検討できるとよい。
- ・「できた、できない」だけでなく、何ができた、どこまでできた、まだできていないことは何か、しっかり見つめていくことが大切。
- ・生徒の落ち着いた様子から、頑張っておられると思います。校長先生が言われるように、目標を高くもたせてほしいと思います。
- ・勉強が好きだ、おもしろいという生徒が増えるといいですね。
- ・授業参観させていただき、全生徒が集中して授業に向かっていることを感じました。

評価・・・A

重点2 取り巻く環境を主体的に管理し、物心ともに充実した生活を送る生徒を育成する

～整理整頓や言葉遣いを大切に、整然とした生活環境や温かな人間関係を築こうとする生徒、スーパーエコスクールの機能を駆使して環境を主体的に管理しようとする生徒を育てる

<評議員の皆様のご意見と評価>

- ・ほぼ新築のまま保たれており、5Sの環境が行き届いている。

- ・マスクをつけたまま歌う授業は、仕方がないが、先生も生徒も大変そうではある。
- ・教室のロッカー内等、「よりよい整頓」を意識して行動している生徒が育っていると感じました。「整える」意識が、掲示物や板書、言葉遣い等に一層生きていくよう期待します。
- ・来年度もコロナに左右される年度になるかと思います。感染防止に重点を置いた環境づくりが中心かと思えます。大変ですが、「命を守る」ことが一番大切なので、がんばってください。

評価・・・・・・・・A

重点3 自分たちが地域を背負っていることを自覚させ、主体的に地域と関わる生徒を育成する

～地域の活性化のためには若い力が必要であることを理解させて、地域行事やボランティア活動に価値をみつけて取り組ませるとともに、「瑞浪北中を地域に発信しよう」を合言葉に、地域に向けて定期的に情報発信させる

＜評議員の皆様のご意見と評価＞

- ・コロナが収束したら、地域のお祭りや行事のボランティアに、再び参加できるといいですね。
- ・田舎の老人たちは、日頃、生徒たちに接する機会もなく毎日を過ごしています。今年、釜戸小の子どもたちが大湫での作業を行った際、非常に喜んでいました。今後、子どもたちに接する機会を多くつくってください。
- ・学校内、教室内で「地域」について考え合う時間があると「地域へのアプローチ」の種が見つかると思います。生徒会組織の中に「アプローチの種」を集約し、実際の行動につなげる部署（役目）を設定できるといいと思います。
- ・土岐地区で12月に行った土岐川清掃に多くの生徒が参加してくれて、ありがとうございました。
- ・地域には多くの課題がありますが、難しく、解決していくことは大変です。生徒が地域に関わることで、共にコミュニティをつくっていくようになればと思っています。
- ・地域を生徒たちに知ってもらう取組を、これからも行いたいと思います。よろしくお願いします。
- ・先生方の地域貢献への思いに感謝しています。
- ・今後も、地域の自然、歴史、文化、イベントへの協力・参加へ導いていただけるとありがたい。

評価・・・・・・・・A

学校評議員の皆様は、実にあたたかなまなざしで瑞浪北中学校を見つめてくださっています。生徒たちの成長を喜び、職員の働きをねぎらい、学校を含めた地域の発展を心から願っていらっしゃいます。一年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

さて、この日いただいた評価やご助言を生かし、今後 学校は、来年度の教育のありようについて、その構想を具体的にしていきます。「with コロナ」の生活様式は当分続くでしょうが、コロナ禍でもできること、コロナ禍だからこそできること・すべきことを見極め、生徒の「主体性」を育むための教育について検討を重ねます。保護者の皆様と地域の皆様の、引き続きのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。